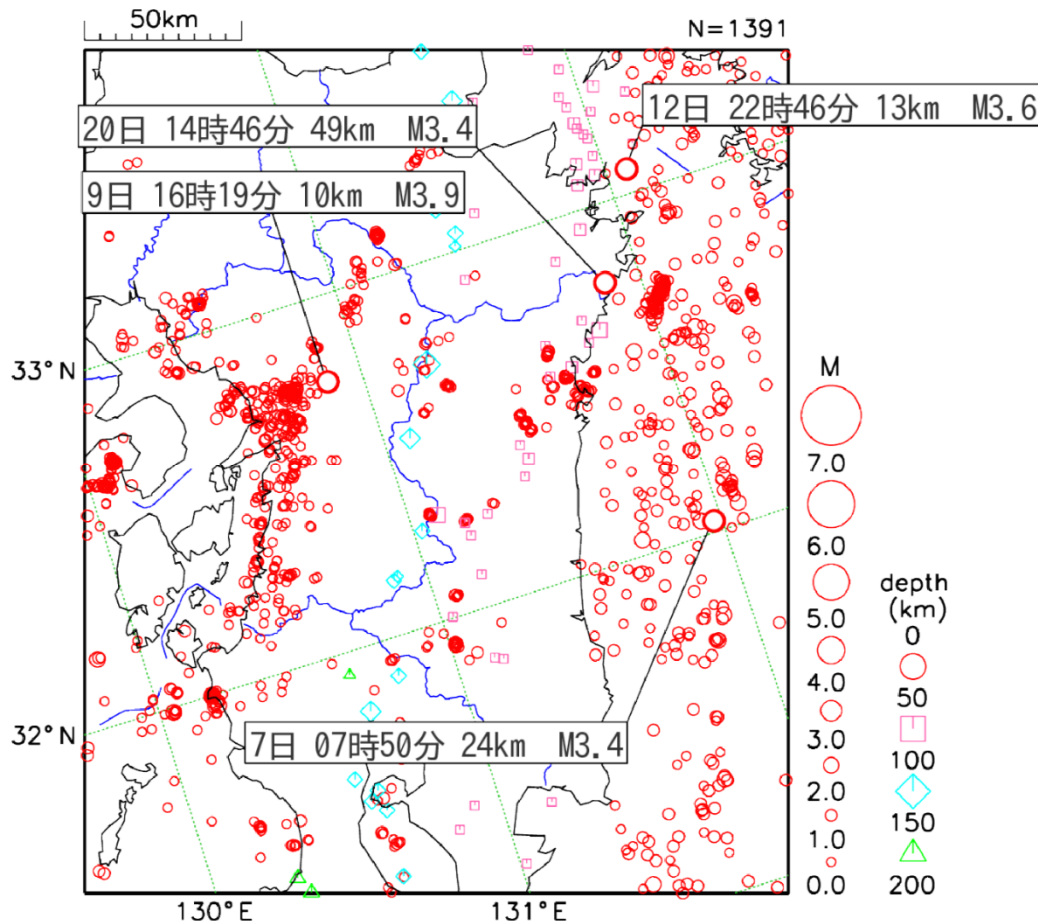


宮崎県の地震活動概況（2023 年 2 月）

令和 5 年 3 月 6 日
宮崎地方気象台

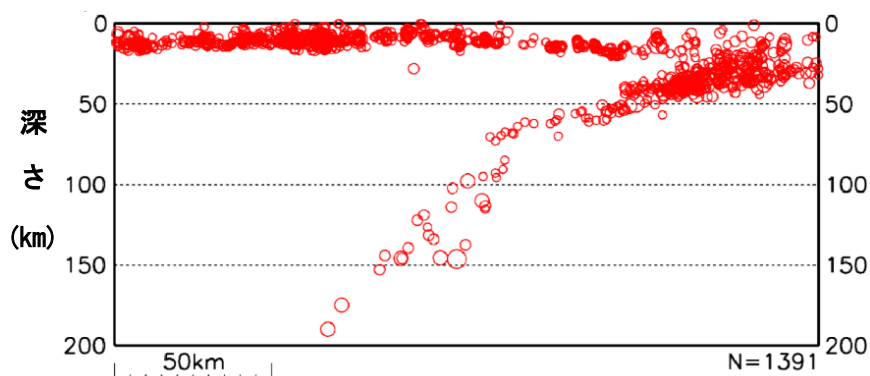
【地震活動の概要】

2 月に宮崎県内の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震は 4 回（1 月は 6 回）でした。



震央分布図（2023 年 2 月 1 日～28 日、M0.0 以上、深さ 200 km 以浅）

地震の規模（マグニチュード M）は記号の大きさで、震源の深さを記号と色で示しています。宮崎県で震度 1 以上を観測した地震に吹き出しをつけています。



断面図（震央分布図の投影、深さ 200 km 以浅）

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

7日 日向灘を震源とする地震

7日 07 時 50 分に発生した M3.4 の地震（深さ 24km）により、宮崎県の川南町で震度 1 を観測しました（図 1）。

今回の地震の震源付近（図 3 領域 b）は、日頃から地震活動が見られる領域で、直近では 2022 年 7 月 26 日に M3.2 の地震（深さ 28km、最大震度 1）が発生し、宮崎県の川南町で震度 1 を観測しました。

また、2014 年 8 月 29 日には、M6.0 の地震（深さ 18km、最大震度 4）が発生し、県内では、宮崎市、高鍋町、川南町、美郷町で震度 4 を観測しました（図 2～4）。

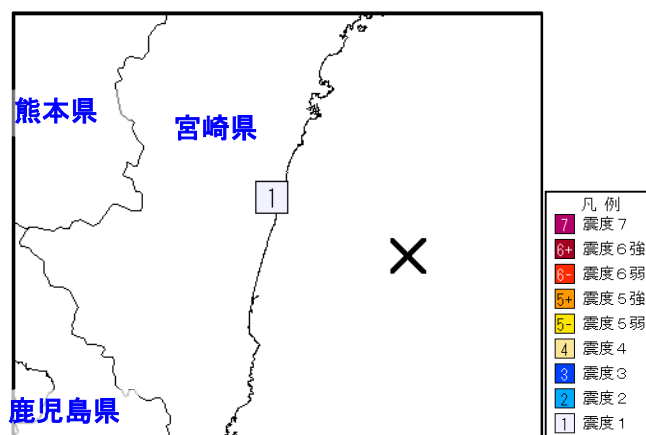


図 1 震度分布図（観測点別、×：震央）

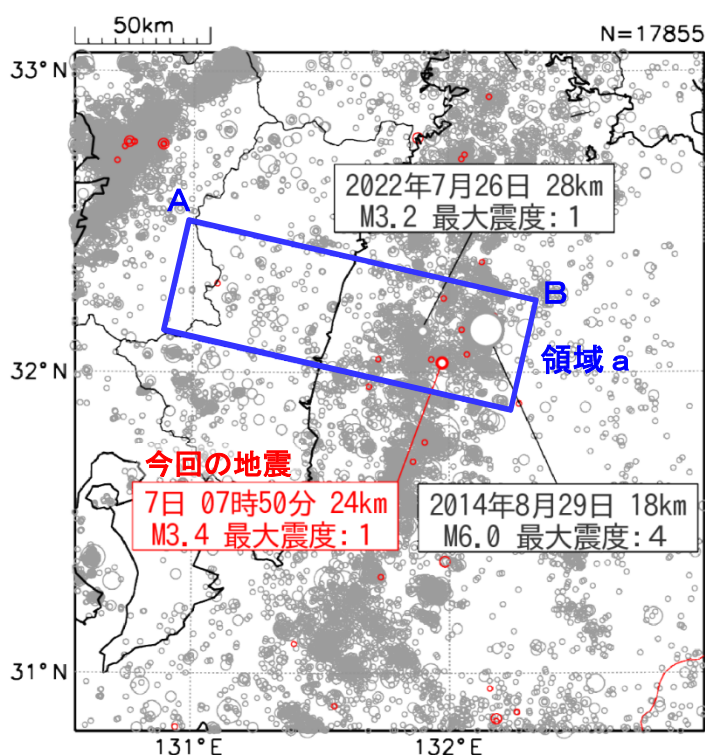


図 2 震央分布図

（1997 年 10 月 1 日～2023 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、M≥2.0）

※2023 年 2 月以降の地震を赤色で表示

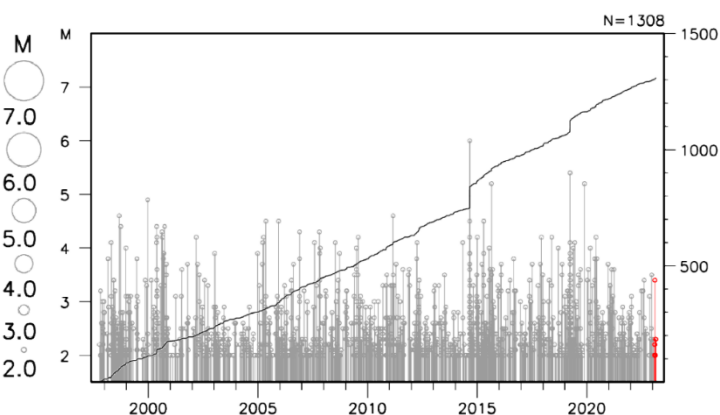


図 4 図 3 領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

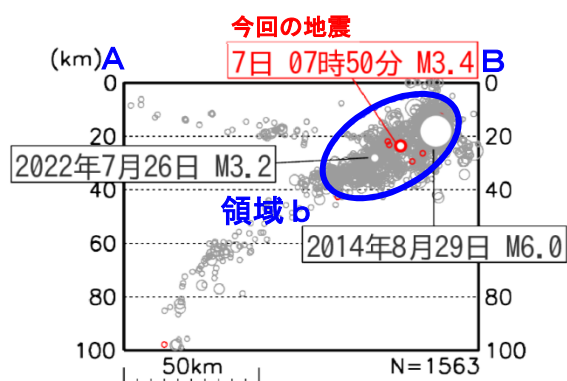


図 3 図 2 領域 a 内の断面図（A—B 投影）

9日 熊本県熊本地方を震源とする地震

9日16時19分に発生したM3.9の地震（深さ10km）により、熊本県の熊本市、益城町などで震度3を観測したほか、宮崎県、福岡県、長崎県、熊本県、鹿児島県で震度2～1を観測しました。県内では、延岡市、高千穂町、美郷町、椎葉村で震度1を観測しました（図5）。

今回の地震の震源付近（図6領域a）では、「平成28年（2016年）熊本地震」が発生しており、最近では2022年11月24日に発生したM4.0の地震（深さ14km、最大震度3）により、県内では、延岡市、西都市、高千穂町、美郷町で震度2を観測しました（図6～7）。

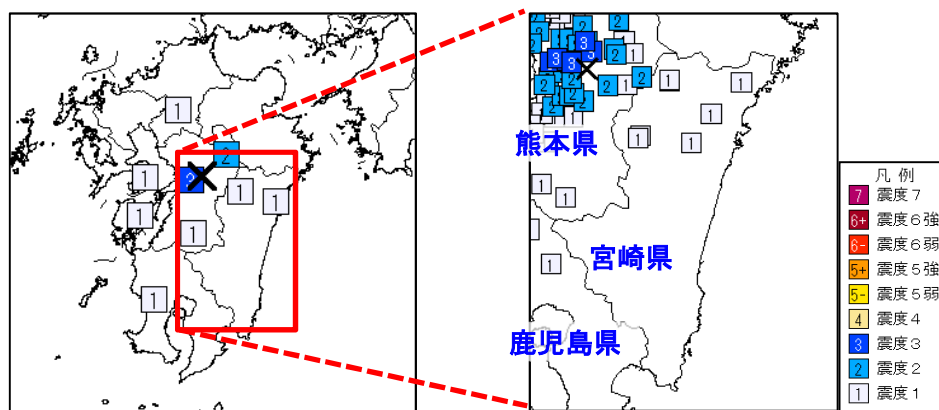


図5 震度分布図（左：地域別、右：観測点別、×：震央）

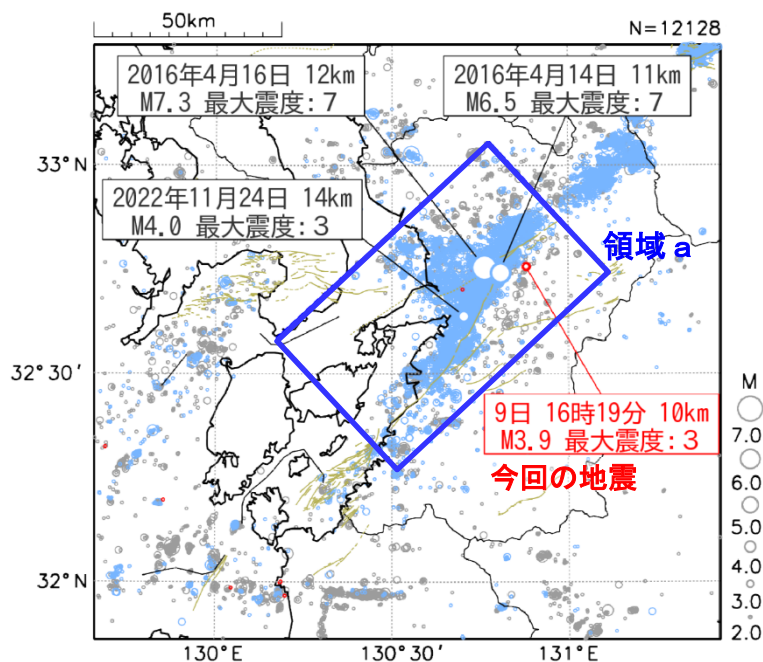


図6 震央分布図

（1997年10月1日～2023年2月28日、
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$ ）

※1997年10月1日以降の地震を灰色で
2016年4月14日以降の地震を薄青色で
2023年2月以降の地震を赤色で表示

※図中の茶色線は地震調査研究本部の
長期評価による活断層を示す。

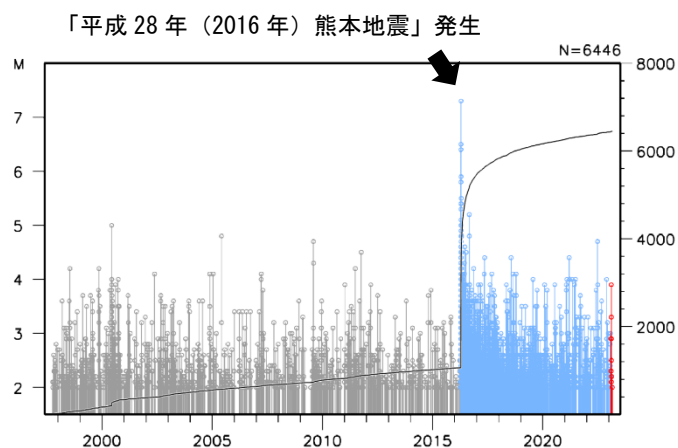


図7 図6領域a内の地震活動経過図
および回数積算図

12 日 豊後水道を震源とする地震

12 日 22 時 46 分に発生した M3.6 の地震(深さ 13km) により、大分県佐伯市で震度 2 を観測したほか、宮崎県、愛媛県、大分県で震度 1 を観測しました。県内では、高千穂町で震度 1 を観測しました(図 8)。

今回の地震の震源付近(図 9 領域 a) は、時々地震活動が見られる領域で、最近では 2022 年 1 月 11 日に M3.9 の地震(深さ 10km、最大震度 3) が発生し、宮崎県高千穂町で震度 1 を観測しました(図 9～10)。

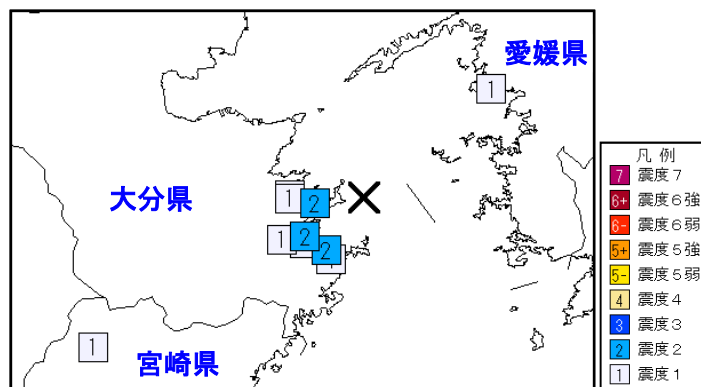


図 8 震度分布図 (観測点別、×: 震央)

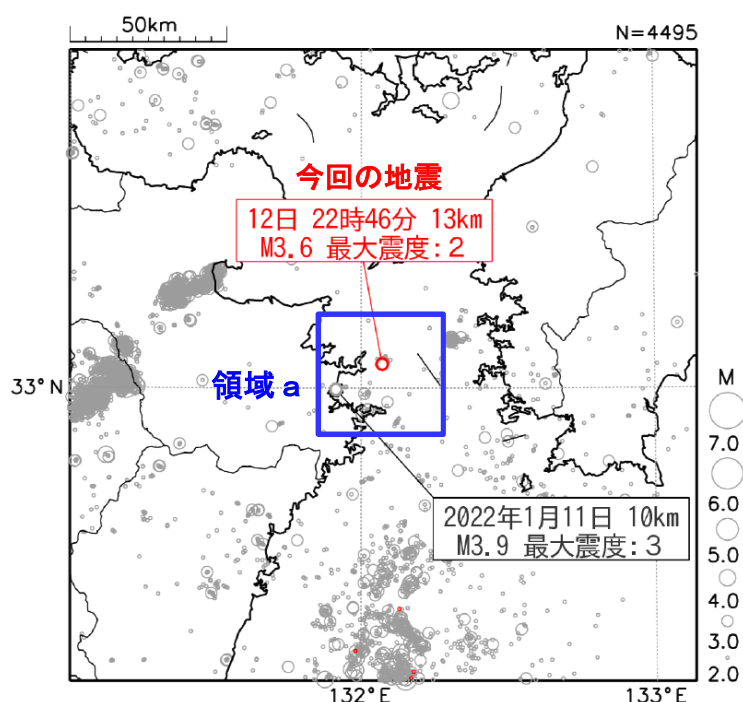


図 9 震央分布図

(2000 年 10 月 1 日～2023 年 2 月 28 日、
深さ 0～30km、M≥2.0)

※2023 年 2 月の地震を赤色で表示

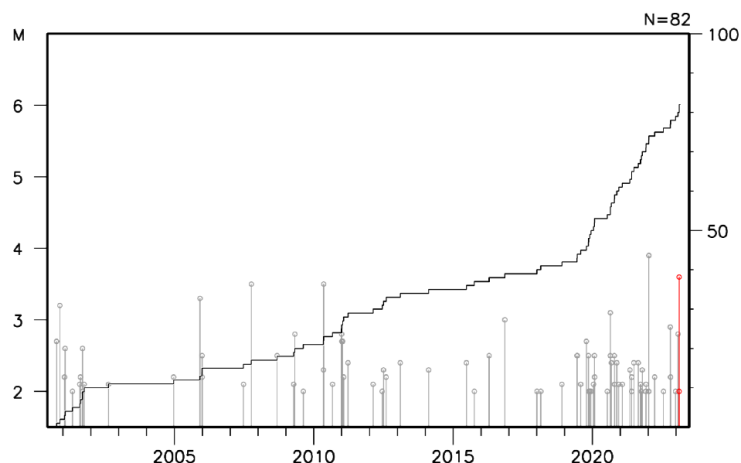


図 10 図 9 領域 a 内の地震活動経過図
および回数積算図

20 日 大分県南部を震源とする地震

20 日 14 時 46 分に発生した M3.4 の地震（深さ 49km）により、宮崎県延岡市で震度 2 を観測したほか、宮崎県、大分県で震度 1 を観測しました（図 11）。

今回の地震の震源付近（図 13 領域 b）では、日頃から地震活動が見られる領域で、最近では 2022 年 11 月 3 日に M3.3 の地震（深さ 42km、最大震度 1）が発生し、県内では、延岡市、門川町で震度 1 を観測しました。

また、2022 年 1 月 22 日には M6.6 の地震（深さ 45km、最大震度 5 強）が発生し、県内では、延岡市、高千穂町で震度 5 強を観測しました（図 12～14）。

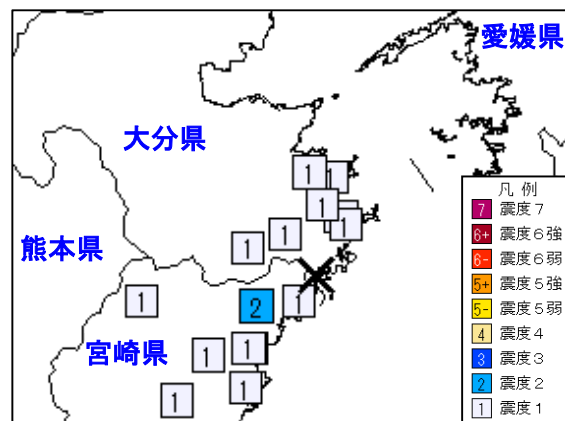


図 11 震度分布図（観測点別、×：震央）

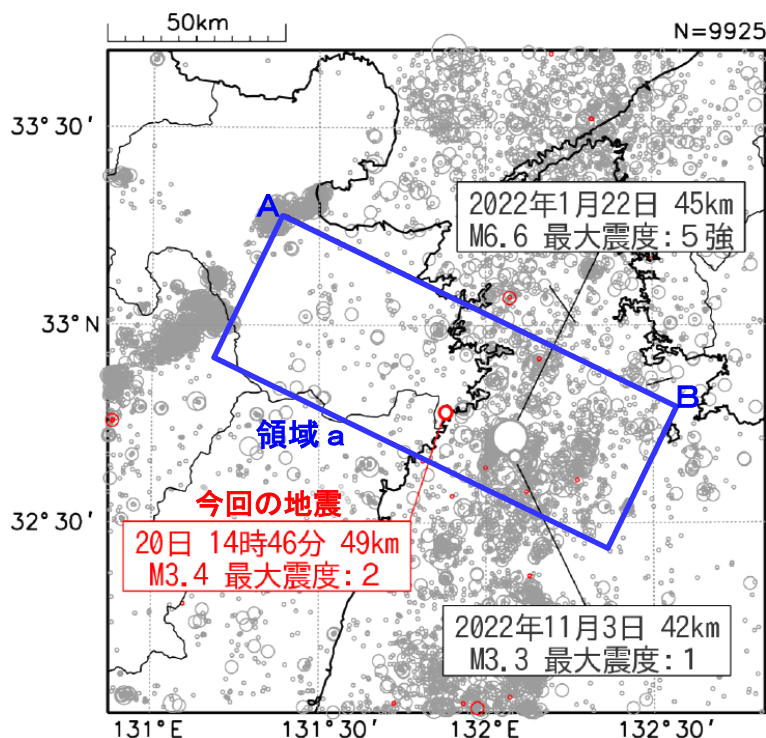


図 12 震央分布図

（1997 年 10 月 1 日～2023 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、M≥2.0）

※2023 年 2 月の地震を赤色で表示

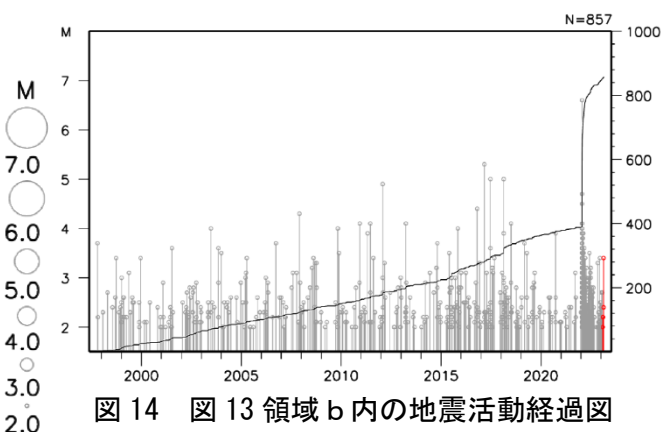


図 14 図 13 領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

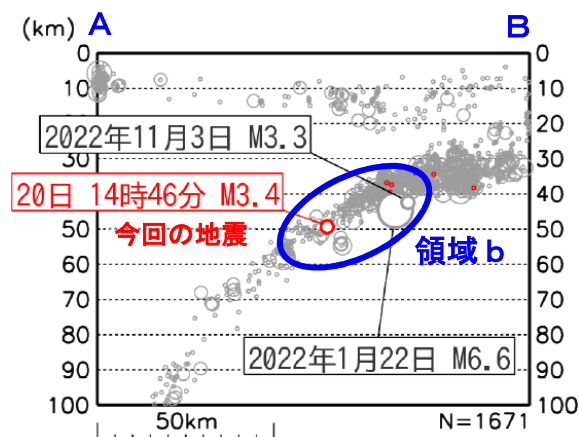


図 13 図 12 領域 a 内の断面図（A-B 投影）

宮崎県内で震度1以上を観測した地震の表（2月1日～28日）

震源時（年月日時分） 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード*
2023年02月07日07時50分 震度 1：川南町川南＊	日向灘	32° 01.8' N	131° 58.4' E	24km	M3.4
2023年02月09日16時19分 震度 1：延岡市北川町川内名白石＊, 延岡市北方町卯＊, 椎葉村総合運動公園＊ 椎葉村下福良＊, 高千穂町三田井, 高千穂町寺迫＊, 宮崎美郷町田代＊	熊本県熊本地方	32° 45.4' N	130° 52.8' E	10km	M3.9
2023年02月12日22時46分 震度 1：高千穂町三田井	豊後水道	33° 04.1' N	132° 04.2' E	13km	M3.6
2023年02月20日14時46分 震度 2：延岡市北川町川内名白石＊ 震度 1：延岡市天神小路, 延岡市北方町卯＊, 延岡市北浦町古江＊, 延岡市東本小路＊ 門川町平城東＊, 高千穂町三田井, 宮崎美郷町田代＊	大分県南部	32° 46.7' N	131° 52.7' E	49km	M3.4

使用した震源要素等は暫定値であり、後日修正することがあります。

* は地方公共団体または、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

地震・津波に関する報道発表資料の改善について

気象庁では、規模の大きな地震が発生した場合や、津波警報・注意報を発表した場合などに、報道発表資料(地震解説資料)を用いて緊急会見を行い、発生した地震や津波の特徴の解説、防災上の留意事項の周知を行っています。

近年、この緊急会見は、テレビ中継に加えインターネット(YouTube 等)による配信が行われるようになっており、これまで以上に一般の方にも分かりやすい資料にすることが重要となっています。

このため、報道発表資料について以下の改善を行うことにしました。

- 会見時に「住民に伝えたいこと」を念頭に優先順位をつける
「防災上の留意事項」「今後の見通し」を最初に、かつ簡潔に記載
- 画面を活用して解説することを意識
資料は画面を意識して横長としフォントサイズを大きく端的に記載
- 様々な場面で活用できる形式に改善
気象庁 HP で閲覧できる図も含めた一式をまとめた内容に改善

改善した報道発表資料の一例は以下の通りです。

なお、宮崎地方気象台で作成し提供する地震解説資料(地域詳細版)についても同様の改善を行います。

【改善後の報道発表資料の一例 (イメージ)】

津波警報を発表

津波警報 愛媛県宇和海沿岸 高知県 大分県豊後水道沿岸 宮崎県 鹿児島県東部

津波を観測中！
沿岸部や川沿いにいる人は
すぐに高い所へ避難を！

地震の概要

検知時刻	2月7日13時05分
発生時刻	2月7日13時05分頃
マグニチュード	7.4(速報値)
場所及び深さ	日向灘(宮崎の東60km付近) 深さ 約10km

震度6弱を観測

震度6弱 宮崎県

(揺れの強かった地域)
家の倒壊や土砂災害の危険
今後の地震や雨に十分注意
危険な場所に入らない！
※1週間程度(特に今後2～3日の間)
最大震度6弱程度の地震に注意
過去に続発事例あり。
さらに強い揺れの地震発生のおそれも。

防災上の留意事項と今後の見通し

(防災上の留意事項)
津波による被害のおそれがあります。沿岸部や川沿いにいる人はたちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっていますので、今後の地震活動や降雨の状況に十分注意し、やむを得ない事態が無い限り危険な場所から立ち入らないなど身の安全を図るよう心がけてください。

(今後の見通し)
過去の事例では、大地震発生後に同程度の地震が発生した割合は1～2割あることから、揺れの強かった地域では、地震発生から1週間程度、最大震度6弱程度の地震に注意してください。特に今後2～3日程度は、揺れの大きな地震が発生することがあります。

(南海トラフ地震に関する情報)
今回の地震の発生により、気象庁は13時35分に南海トラフ地震臨時情報(震速中)を発表し、現在南海トラフ沿いの地震に関する評価検討および地震防災対策強化地域判定会を開催し、南海トラフで想定されている大規模地震との関連性について調査を行っています。

【参考：これまでの報道発表資料の一例】

報道発表

令和4年3月12日2時36分頃の福島県沖の地震について

震源地	福島県沖(北緯38.1度、東経142.4度)
震源の深さ	約10km
震源のメカニズム	逆断層型
震源のメカニズム	逆断層型
震源のメカニズム	逆断層型

震度5強を観測した地域は、福島県沖(北緯38.1度、東経142.4度) 震度5強

震度5強を観測した地域は、福島県沖(北緯38.1度、東経142.4度) 震度5強

震度5強を観測した地域は、福島県沖(北緯38.1度、東経142.4度) 震度5強

津波警報等発表状況

津波警報 津波注意報 津波警報 津波注意報 津波警報 津波注意報

津波警報 津波注意報 津波警報 津波注意報 津波警報 津波注意報

津波警報 津波注意報 津波警報 津波注意報 津波警報 津波注意報

震度観測状況

震度観測状況

震度観測状況

震度観測状況